

平成30年度 特別交付金（県繰入金）の概要について

国民健康保険の財源構成図

国保税 50%	国財政調整 交付金 9%
	定率国庫 負担金 32%
	県財政調整 繰出金 9%



平成30年度交付見込額

総額 347.5億円（給付費等の9%相当額）
 ○主に普通交付金（都道府県繰入金（1号））【8%相当額】 308.9億円
 ○特別交付金（都道府県繰入金（2号））【1%相当額】 38.6億円
 ・ 県が定める交付メニューに応じて交付

【特別交付金（県繰入金）（1%相当額 38.6億円）の内訳】

医療費適正化対策	特定健診	国保税徴収対策	その他
<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病重症化予防対策 ④ 医療費抑制の成果に対する交付 データヘルス計画(PDCA) 健康長寿埼玉プロジェクト <p style="text-align: center;">13.1億円 (13.1億円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ヘルスケアポイント取組 (コバトン健康マイレージ事業等) 診療情報提供事業 がん検診 <p style="text-align: center;">10.2億円 (11.8億円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 徴収対策経費 適正賦課対策 <p style="text-align: center;">14.4億円 うち12億円は算定可能な 都道府県繰入金として市町 村に配分 (15.0億円)</p>	<p>認知症 制度周知 等</p> <p style="text-align: center;">0.9億円 (1.9億円)</p>

() 内は平成29年度予算額【計41.8億円】

平成30年度の主な変更点

【拡充】 医療費抑制の成果に対する交付（地域差指数に基づく配分、医療費分析に関する経費）